

仕様

一般		機能		
本体サイズ	H200×W100×D50 mm	変性	温度	40.0～99.0°C
重量	約 560 g		ホットスタート	1.0～30.0 秒
入力電圧	DC 5V (*1) (バッテリー駆動可)		時間	1.0～5.0 秒
消費電流	最大 2.7 A	アニーリング・伸長	温度	40.0～75.0°C
使用温度 / 使用湿度範囲	10～40°C / 20～85% Rh		時間	3.0～120.0 秒
最高使用高度	最大 2000 m	逆転写	温度	40.0～75.0°C
インターフェース	Bluetooth® (Ver3 以降) PCと接続可能 専用 USB メモリー		時間	1.0～3600.0 秒
		保存	測定データ	最大 100 件
			品種ファイル	最大 15 件

測定条件	
測定方法	リアルタイム PCR 法
サンプル数	1
項目数	最大 3 項目 (マルチプレックス対応可)
励起 / 蛍光波長 1	代表波長 470/530 nm (使用可能蛍光色素: FAM)
励起 / 蛍光波長 2	代表波長 530/630 nm (使用可能蛍光色素: ROX, HEX)
励起 / 蛍光波長 3	代表波長 630/670 nm (使用可能蛍光色素: Cy5)
検出フォーマット	加水分解プローブ
最大サイクル数	最大 50 サイクル
反応容器	専用測定チップ (別売) H76×W26×D3 mm
反応容量	15～20 µL (18 µL 推奨)
測定時間	約 10 分～ (酵素、測定対象により変動)

*1: 付属 AC アダプター入力電圧 AC100-240 V, 50-60 Hz

付属品	クイックスターターガイド、AC アダプター、USB 給電ケーブル、専用 USB メモリー等
ソフトウェア	PcrApp(対応 OS:Windows 10/11) *PCR 装置のウェブサイト (https://www.prc-gofoton.co.jp) の会員登録ページよりダウンロードできます。
使用上の注意	増幅は変性領域とアニーリング & 伸長領域の 2 温度帯の増幅用です。3 温度帯は設定できません。 Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国、日本及びその他の国の登録商標または商標です。 Bluetooth® は米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。



【試験・研究専用】

本製品は医療機器ではなく、試験・研究用に限定して販売しております。いかなる場合にも各種診断・治療等には使用しないでください。



本製品は科学技術振興機構 (JST) 先端計測分析技術・機器開発プログラムの一環として得られた成果を日本板硝子株式会社と共にコーフオンが開発・製品化したものです。

品名	モデル	入数	メーカー希望 小売価格 (税抜)
PicoGene® モバイルリアルタイム PCR 装置	PCR1100	1 台	¥798,000
PicoGene® 測定チップ	MCP2000	50 枚 / 箱	¥38,500
PicoGene® Legionella spp.Kit	RGT001A	16 テスト分	¥24,000
PicoGene® Campylobacter spp.Kit	RGT007A	16 テスト分	¥24,000



販売元 日本ジェネティクス株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18階
TEL 03 (3813) 0961 <https://n-genetics.com>
FAX 03 (3813) 0962 info@genetics-n.co.jp

本製品はライフサイエンス分野における研究での使用を目的としています。仕様は2024年4月現在のものです。製品は改良のため予告なく変更する場合があります。

C0098

PicoGene® Real-time Polymerase Chain Reaction

Mobile
Compact, Lightweight, Quick



DNA・RNA をその場で測定
Switch ON で、測定 Ready!!

PicoGene® PCR1100

モバイル リアルタイム PCR 装置



現場で、DNA や RNA を迅速・簡便に検出

PCR1100 を使うことで、高感度な遺伝子検出が場所を問わず可能になります。
電源 ON で測定 Ready!!
食品衛生をはじめ、生物資源調査、バイオ・セキュリティ等、幅広い分野で
お使い頂けます。



いつでも、どこでも、誰にでも

- ・環境 DNA 分野、希少種の調査など
- ・動物の感染症
- ・水道の「かび臭」産生遺伝子（ジェオスミン、2-MIB）
- ・温浴施設のレジオネラ
などをモニターする方法として

幅広い分野

生物資源調査

食品衛生

バイオ・セキュリティ

PicoGene® を用いた環境 DNA 調査の作業例（ピリューチップ法）



1. 採水

2. 抽出

3. 検体と検出試薬の混合

4. 流路チップをセット

PicoGene® PCR1100

モバイル リアルタイム PCR 装置



■ 詳細は専用 WEB サイトにて御覧頂けます <https://pcr.gofoton.co.jp/>

コンパクトだから手に持って移動しながら PCR 作業を行えます

PicoGene® PCR1100 は、従来装置の約 1/10 の体積、重量も約 560g、振動に強い構造です。
そのため「モバイル」で手に持って移動しながら PCR 作業ができます。
適切な試薬ならびに条件を設定することで、最短 10 分で結果を得られます。

遺伝子量を高感度に測定できる独自の小型蛍光検出技術（特許登録）
マイクロ流路を使用した独自の測定チップ（プラスチック製）で画期的な温度制御技術（特許登録）
上記の技術により小型化・高速・省電力を達成。スマホ用モバイルバッテリーで 1 日中可能

